

会議録・令和元年12月20日第4回定例会（最終日）

1. 招集の年月日 令和元年12月5日

2. 招集の場所 明和町議会議場

3. 開 会 12月20日 午前9時00分 議長宣告

4. 応招議員 14名

1番	高橋浩司	2番	伊豆千夜子
3番	山内理	5番	阪井勇男
6番	奥山幸洋	7番	田邊ひとみ
8番	松本忍	9番	綿民和子
10番	樋口文隆	11番	下井清史
12番	乾健郎	13番	江京子
14番	中井啓悟	15番	北岡泰

5. 不応招議員

なし

6. 出席議員

14名

7. 欠席議員

なし

8. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 田中 一夫

議会書記 肥留間晴美 辻 剛正

9. 地方自治法第121条による説明のため会議に出席した者の職氏名

町 長	世古口 哲哉	副 町 長	下村 由美子
教 育 長	下村 良次	総 務 課 長	浅尾 恵次
防災企画課長	奥田 昌宏	税 務 課 長	山口 隆弘
人権生活環境課長	松井 友吾	福祉ほけん課長	吉川 伸幸

会計管理者(兼)会計課長	世古口和也	健康あゆみ課	西岡 郁玲
農水商工課長	菅野 亮	まち整備課長	西尾 直伸
上下水道課長	堀 真	斎宮跡・文化観光課長	中野 敦夫
教育総務課長	西尾 仁志	こども課長	西村 正樹
農業委員会事務局長	大西 孝明	監査委員	西口 和之

10. 会議録署名議員

8番 松本 忍 9番 綿民 和子

11. 議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 一括上程した議案

議案第85号 令和元年度明和町一般会計補正予算（第4号）

議案第86号 令和元年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第3号）

議案第87号 令和元年度明和町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

議案第88号 令和元年度明和町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

議案第89号 令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）

議案第90号 令和元年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

議案第91号 令和元年度明和町水道事業会計補正予算（第2号）

日程第3 議案第92号 明和町課設置条例の全部改正

日程第4 委員会の閉会中の所管事務調査の件（議会運営委員会）

(午前 9 時 00分)

◎開会の宣言

○議長（北岡 泰） おはようございます。

ただいまの出席議員数は14人であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから、令和元年第4回明和町議会議定例会第4日目の会議を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程につきましては、お手元の日程表により進めたいので、よろしくお願いをいたします。

◎会議録署名議員の指名について

○議長（北岡 泰） 日程第1 「会議録署名議員の指名」については、会議規則第119条の規定により、議長から指名します。

8 番 松 本 忍 議員

9 番 綿 民 和 子 議員

の両名を指名いたします。

◎議案第85号から議案第91号の一括上程

○議長（北岡 泰） 日程第2 一括上程した議案について

議案第85号 令和元年度明和町一般会計補正予算（第4号）

議案第86号 令和元年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第3

号)

議案第87号 令和元年度明和町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

議案第88号 令和元年度明和町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

議案第89号 令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）

議案第90号 令和元年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

議案第91号 令和元年度明和町水道事業会計補正予算（第2号）

を議題とします。

この件につきましては、すでに詳細説明が終わっておりますので、本日は質疑から行います。

◎議案第85号の質疑

○議長（北岡 泰） まず、議案第85号 令和元年度明和町一般会計補正予算（第4号）の質疑を行います。

歳出から行います。

黄色の表紙「予算に関する説明書、令和元年度明和町一般会計補正予算説明書」の9ページから32ページ、第1款・議会費から第10款・教育費までの歳出全般で質疑を行います。

質疑される方はございませんか。

13番 江京子議員。

○13番（江 京子） よろしく申し上げます。

まず、17ページ民生費、児童保育費、給料職員手当等の保育士31名分がマイナスになっています。今、保育士の確保がすごく難しいといわれる中で、

もう一度ちょっと詳しく説明をお願いいたします。

それと、次に31ページ、社会教育費、公民館費、委託料の公民館の放送等設備調査委託料ですが、今年の文化祭でのカラオケ芸能大会において、本当に放送というか、カラオケを歌う人、踊りを踊る人の音楽が途中で切れたり、音が本当に小さくなったり、歌っている人の声がほとんど聞こえなかったりということで、いろんな方から苦情をいただきました。

これは去年も同じようなことだったということで、聞いたところでは一度この放送設備は新しくしたということだったんですが、今の機材は入れてから何年経っているのか、教えてほしいと思います。

公民館講座の方たちは文化祭でのこのお披露目は、すごく楽しみにしているわけですし、先生たちが歌っていただいた時も、とてもひどかったというので、教えていただいている生徒さんたちが、先生たちに何かすごく申し訳なかったと言っているような状態でしたので、この点も詳しく教えてください。

○議長（北岡 泰） 江京子議員の質問に対する答弁、総務課長。

○総務課長（浅尾 恵次） まず18ページのところの給料、保育士の31名の1,477万4,000円の減額でございます。これにつきましては、退職が1名と育児等に伴う休職となった者が6名ございました。この者にかかる人件費の減でございます。

○議長（北岡 泰） 次に、教育総務課長。

○教育総務課長（西尾 仁志） 32ページの公民館の放送等設備調査委託料の関係で、これまでの経緯といったものをお話させていただきます。

去年までですね、こちらの放送といいますか機材を借りてですね、お願いしていた方がですね、年齢的のものもあって、去年でもう辞めさせていただきたいといった形の話がございました。今年ですね、また別の方をお願いしたんですけれども、ああいった状況になってしまいまして、一応その機材といいますか、それぞれ今年も去年までもですね、お願いしていた方の専門の機

材をお願いしていたんですけれども、それだけではなくてですね、中央公民館自体の元々の施設の機材もございまして、そちらもうかなり古くて20年以上経っているようなものでございますけれども、それにつきましてですね、何とか今回こういったところに音の悪い原因があるのかというのを調査した中で、そこら辺も解決していきたいと考えておりますので、そこら辺すべてですね、解決できるのであれば、これまで別立てで音響施設を借りてお願いしていた方も必要にならなくなってくる可能性もございますので、まずはこちらの調査委託をお認めいただいて、何とか原因をどうするか努めていきたいと思います。

○議長（北岡 泰） 機械が不調ですので、もう一度、教育総務課長、お願いします。

○教育総務課長（西尾 仁志） 32ページの公民館の放送等設備調査委託料につきまして、一応これまでの経緯をお話させていただきます。

昨年度まで機材を借りて音響を調製されていた方が、年齢等原因にですね、そこら辺でちょっと去年でもう辞めたいというお話がございまして、今年度、また新しい別の方をお願いして音響を借りて、音楽をかけていただいたわけなんですけれども、今回の芸能大会につきましても、ああいったような状況でございましたので、一応ですね、そもそもの中央公民館の大集会場自体のですね、放送設備が何とかならないかということで、今回、放送等設備調査委託料として、原因をつかんだ上でですね、そこで原因をつかんで解決できていくのであれば、音響施設を借りなくても、何とか大集会場の設備でですね、対応できないかというふうに考えておりますので、ご了承いただきたいと思います。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問ございますか、江京子議員。

○13番（江 京子） すいません、この保育士さんのほうの説明なんですが、1名の退職で、6名の産休ということで、31名というのはちょっとどういう

ことなのか、教えてほしいんですけど、それと保育士の数はきちんと足りているのかどうかも教えてください。今、本当に10月から保育料が無料になって、いろんな保育園で大変な現場の状態になっているというのを聞いておりますので、明和町の場合どうなのかということのを教えてほしいと思います。

それから、放送設備の機械なんですけど、もう20年も経っているのなら、もう買い換えという頭はないのか、あそこは文化祭以外でもいろんな方たちが発表に使っています。すごく使いにくい機材だということを聞いておりますので、今もっと簡単にできるようなものもありますけど、なにしろ公民館は一般の人たちの、あそこを使うしかない場所ですので、その点もどう考えてみえるのか教えてください。

○議長（北岡 泰） 江議員の再質問に対する答弁、総務課長。

○総務課長（浅尾 恵次） 31名というこの人数でございますけども、各科目にわたっております給料のところも同じなんですけども、当初予算に計上された総人数ということで、ご理解いただきたいと思います。

あと足りているのかについては。

○議長（北岡 泰） こども課長。

○こども課長（西村 正樹） 人数的には足りてございますので、今のところ臨時のですね、保育士さんも雇用しながらですね、園のほうは運営させていただいております。

○議長（北岡 泰） 教育総務課長。

○教育総務課長（西尾 仁志） 原因を突き止めていく上です、機材の買い換えも必要であるということであれば、そちらも念頭に入れていきたいと考えております。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました、再質問ございますか。

江議員。

○13番（江 京子） 保育士の数は足りているということで、ちょっと安心させてもらいました。今後も今年度またこども園や保育園に入れる保護者の

方が増える可能性もありますので、その点、保育士の確保をよろしく願いいたします。

それから、この放送機材については、本当に皆さん楽しみにして発表する場でもありますので、住民サービスという点でも買い換えのほうをよろしく願いいたします、要望します。

○議長（北岡 泰） 他にございませんか。

12番 乾健郎議員。

○12番（乾 健郎） 17ページの民生費、子ども支援対策費の23番、償還金利子及び割引料で返還金とありますが、これは何の事業でなぜ返還しなければならなかったかを教えてください。

それから31ページ、教育費、社会教育費、15番工事請負費で、妻ヶ広の引込み工事が距離が長くなったので、追加になったというのは、設計時とどのように変更が出てきたかを教えてください。

○議長（北岡 泰） 乾議員の再質問に対する答弁、こども課長。

○こども課長（西村 正樹） 失礼します。償還金の過年度国庫県等支出金の返還金でございますけども、内訳としましては、私立の保育園の事業で、延長保育事業で34万7,000円というのがございます。それがゆたかの新生児の基準がございまして、どれだけ延長の人数を預かっておるかという、人数が減ったことによって、その分の金額が、1年間通しての金額になりますので減りましたので、それが確定したということで、今回あげさせていただいております。

それとそのほかに放課後児童健全育成事業で4万2,000円、それから子育て短期支援事業で3万3,000円、乳児家庭全戸訪問、赤ちゃん訪問になるんですけども、これについても件数等の精査で2万1,000円、それから養育支援訪問事業ということで3万6,000円、トータルで95万8,000円という内訳になっております。

以上でございます。

○議長（北岡 泰） 教育総務課長。

○教育総務課長（西尾 仁志） 32ページの社会教育費の教育集会所事業の下水道の引込工事の追加でございますけれども、こちらにつきましては、現在の浄化槽から道路までの距離が長いというふうになっておりますけれども、さらにですね、その敷地内、管が埋まっているところにですね、アスファルトかコンクリートも敷かれておりまして、そちらも埋め直しというか、修繕する必要がございますので、そちらの部分がちょっと最初の当初の部分では、ちょっと不足していたというような部分ございましたので、今回、願いするような形でございます。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

乾議員。

○12番（乾 健郎） 保育所の件わかりました、ありがとうございます。

この下水道の引込み、設計時にはそういうのが見てなかったのは何故か。

現場がちゃんと見てなかったという意味なんですか。それを教えてください。

○議長（北岡 泰） 乾議員の再質問に対する答弁、教育総務課長。

○教育総務課長（西尾 仁志） 当初で見積りをさせていただいた業者さんがですね、35万円といった形で見積りを出して、それをお認めいただいたわけでございますけれども、今回、引き込みの工事にあたってですね、またさらに再度、見積りを徴しました。今回、徴しました業者さんにつきましては、その当初の見積りをいただいた業者さんが、もうちょっと廃業されてしまったもので、もうそれぞれ別の業者さんへ何社か見積りを徴しましたところ、そういった不足の事態が出てきたといったものでございます。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

乾議員。

○12番（乾 健郎） 35万円の見積りで50万円の追加というのがね、下水道

だけの引き込みで、こんだけの金額が追加されるというのは、倍以上ですもんでね、そういうのがもっと現場をちゃんと見て、これ業者が変わっておるで、今の業者に言えやんともあるんかもしれませんが、十分にそういうのはチェックしたってもらうように、よろしくお願いします。

○議長（北岡 泰） 他に質疑される方はございませんか。

6 番 奥山幸洋議員。

○6 番（奥山 幸洋） お願いします。1 つは18ページの節で19、負担金補助及び交付金で地域子育て支援事業補助金28万4,000円、これは補助事業となっておるみたいですが、初めてではないと思いますけども、どこの分か、どこの施設というんでしょうか、それがどこなのかということと。28万4,000円、これ今回組まれて、総額はいくらの補助になるのかというところをお教えてください。

それともう1点、22ページ、7 賃金の成人保健対策推進費、7 の賃金で114万円、これはこの時期ですので、緊急的に要るようになったというふうに解釈するわけですが、何名でどういう職種の方なのかというところをお教えてください。

○議長（北岡 泰） 奥山議員の質問に対する答弁、こども課長。

○こども課長（西村 正樹） 失礼します。28万4,000円の内訳でございますけれども、まずその下の地域子育て支援拠点事業ということで、20万1,000円ございます。これが明和ゆたか園のいちごクラブというのが、子育て支援をやっている事業費の指数になります。それで当初につきましては、795万1,000円の事業費がございます。それに対しまして、今回、国の基準がですね、改正になりまして、これが815万2,000円となりまして、その差額が20万1,000円という形になっております。それで今回20万1,000円計上させていただいているのと。

それから、その下の一時預かり事業ということで、これも明和ゆたか園のほうで一時預かりをしている事業でございます。これにつきましても、当初

が168万円ございました。国の補助の改正のほうで、176万3,000円上がったことによって、その差額が8万3,000円ということで計上させていただいたもので、それを合計しまして28万4,000円ということでございます。

以上です。

○議長（北岡 泰） 健康あゆみ課長。

○健康あゆみ課長（西岡 郁玲） こちらは11月から1名の保健師が産前休暇と産後休暇及び育児休暇に入りましたので、そちらの代替職員として保健師の方で2名分という形になります。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました、再質問ございますか。

奥山議員。

○6番（奥山 幸洋） ありがとうございます。両方ともよくわかりました。ありがとうございました。

○議長（北岡 泰） 他に質疑される方はございませんか。

8番 松本忍議員。

○8番（松本 忍） 24ページの農地費、委託料の農村地域防災・減災事業委託のほうで、ため池のボーリング調査をしなくてはいけなくなったということでお聞きしましたんですけど、どのような状況やもんで、ボーリング調査をしなくてはいけなくなったのか、どこのため池なのか教えてください。

それとですね、その下の漁港費、工事請負費の大淀漁港の行路浚渫工事、残土処分はどのようなところへ、どこへ置かれているのか、どのような方法で行われているかを教えてください。よろしくお願いします。

○議長（北岡 泰） 松本議員の質問に対する答弁、農水商工課長。

○農水商工課長（菅野 亮） 委託料の農村地域防災・減災事業委託料ですけども、これはため池のほうは4箇所調査をしております。鞍迫間池、だんどく池、長池、シンゲ池でございます。地質調査をして、耐震診断調査をしますので、そのためにボーリングをしたところ、想定しておった地層とちょっと違うところがありましたもんで、その変更ということでございます。

漁港費のほうですが、こちらの浚渫の場所ということですが、残土処分ということですが、漁協の用地のほうに最終的には置かせてもらうということで想定をしております。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問ございますか。

松本議員。

○8番（松本 忍） シンゲ池と長池のほうは想定してあった土質と違うもので、これ再ボーリングですか、なんか外観上なんかどっか調査せなあかんところがあったもので、ボーリングをせなわからんもんですするのかなと思ったんやけど、なんか感覚が違うもので、2つの池だけでそういうのが出たんか。

それともう1つ浚渫土、漁協の保有地というのが、ちょっと具体的にお願いします。

○議長（北岡 泰） 松本議員の再質問に対する答弁、農水商工課長。

○農水商工課長（菅野 亮） すいません。池はちょっとつまりましたもので、4箇所ということで、鞍ヶ迫間、だんどう、長池、シンゲ池でございます。4箇所ともその地質調査をしますんで、それでということでございます。あと、漁港費のほうの残土処分ですけど、今、想定しとるのは今年、鎮守の森の植栽作業をしました、あの辺りに漁協の用地がございますんで、こちらのほうで想定しています。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

松本議員。

○8番（松本 忍） 浚渫土はわかりました。ため池の関係なんやけど、ボーリング調査したんで、またボーリング調査を別の箇所でする、箇所を増やすんですか。最後やもんであれですけども、ボーリングしてあったところで、想定されたのと違ったもので、もう別の箇所をボーリングをせなあかんようになったんか、そういう解釈でよろしいんですか、確認をお願いします。

○議長（北岡 泰） 農水商工課長。

○農水商工課長（菅野 亮） 耐震診断する前に、地質調査をするということで、想定で調査をすると。それで、したところ地層がですね、違うところがあったもんで、それを変更する。それで、今度耐震診断のほうも解析の変更をせなあかんもんで、そこら辺の変更ということでございます。

○議長（北岡 泰） 農水商工課長、もうちょっと説明。追加しておるのかって、前に調べたところを追加しとるのか、それとも今回新規なのかということ。どうぞ。

○農水商工課長（菅野 亮） 当初の設定でボーリング調査をしたわけですが、今回また新たにするというんではありません。それで、解析のほうで、その想定しておった地層と違うところを、土質が違うということで、その解析変更ということでございます。解析です。

○議長（北岡 泰） 解析変更ですね。よろしいか、松本議員。

○農水商工課長（菅野 亮） 最初からしたということです。

○議長（北岡 泰） よろしいですか。

他に質疑される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） ないようですので、これで歳出全般の質疑を終わります。

続きまして、5ページから8ページの歳入全般並びに議案書の43ページ、第2表 債務負担行為、44ページ地方債補正をお願いいたします。

質疑される方はございませんか。

12番 乾健郎議員。

○12番（乾 健郎） すいません。6ページの一番下、繰越金なんですけど、前年度繰越金、今の時期にこれ何の繰越金が、こういうのが出てくるんですか。3月期末で普通決算を閉じるわけじゃないんですか。それで決算が9月にして、12月にこれ繰越金というのは、どういう意味なんか教えてください。

○議長（北岡 泰） 乾議員の質問に対する答弁、総務課長。

○総務課長（浅尾 恵次） 今回の補正で歳出に対しまして、歳入が不足する部分につきまして、繰越金を充てるものでございます。5月末に出納閉鎖を行いまして、前年度の繰越金が確定しております。繰越金につきましては、4億2,185万9,000円、前年度の繰越金がございました。当初予算で3億円使っております。6月補正で4,060万9,000円、9月で917万3,000円使っておりまして、さらにまだ前年度の繰越金が残っておりますので、それを今回の補正の財源に充てたというものでございます。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問ございますか。

乾議員。

○12番（乾 健郎） 繰越金というものはそうやって残しておくものなんですか。決算期に繰越金として全部あげるわけではないんですか。

○議長（北岡 泰） 答弁、総務課長。

○総務課長（浅尾 恵次） 繰越金は前年度の決算を行った時に、前年度の歳出決算、歳入決算の差額で繰越金が出てきます。その出てきたものは、翌年度に一般財源として使うわけで、それがまだ残っておるということでございます。また、今回補正することによって、まだ7,081万円繰越金が残りますので、これにつきましては、3月でもし歳入の財源が不足するようでしたら、歳入の財源に充てますし、さらに使う必要がない場合ですと、例えばこれが財調に積み上がったとかいうことになると、そういった考え方でございます。

○議長（北岡 泰） よろしいですね。

他に質疑される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第85号の質疑を終わります。

◎議案第86号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第86号 令和元年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第3号）の質疑を行います。

質疑は、歳入歳出及び議案書48ページ、第2表 債務負担行為をお願いします。

質疑される方はございませんか。

8番 松本忍議員。

○8番（松本 忍） すいません。補償費のほうですね、建物補償費、場所はどんなところで、どんなものか、それで工法を教えてくださいと思います。お願いします。

○議長（北岡 泰） 斎宮跡・文化観光課長。

○斎宮跡・文化観光課長（中野 敦夫） 失礼します。場所につきましては、伊勢街道から斎宮幼稚園へ行く道の拡幅及び散策道をするために、その住宅のですね、ブロック塀、それから中の立木、それと倉庫がありますので、その建物の移転補償を行う費用です。これについては、当初ですね、まだ交渉中であつたものですから、頭出しをしております、土地の買収とか計上していたんですけど、その中でですね、優先順位を決めて、今回、土地の買い上げのところから補償費のほうへ組み替えさせていただきました。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

松本議員。

○8番（松本 忍） すいません、これはまだ答弁いただかへんだんやけども、工法としてはこれ建物じゃなくて、耕作物と立木の補償でいいんですよね、確認をお願いします。

○議長（北岡 泰） 答弁、斎宮跡・文化観光課長。

○齋宮跡・文化観光課長（中野 敦夫） 耕作物、立木と倉庫がありますので、倉庫の移転が1棟ございます。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

松本議員。

○8番（松本 忍） 確認なんですけども、倉庫というんは、どれだけの規模かわかりませんけども、金額的にはこんだけのしれとると思うんやけども、解体で構内再築とか構外再築とかあるんですけど、どういうふうな補償の仕方を選んでいるんでしょうか。

○議長（北岡 泰） 齋宮跡・文化観光課長。

○齋宮跡・文化観光課長（中野 敦夫） 構内再築で考えております。

○議長（北岡 泰） よろしいですか。

他に質疑される方はございませんか。

12番 乾健郎議員。

○12番（乾 健郎） 歴史的風致維持向上計画推進費の中で、19負担金補助及び交付金で近鉄踏切ってご説明いただいたと思うんですけど、どのような形でこれ減ったんか教えてください。

○議長（北岡 泰） 答弁、齋宮跡・文化観光課長。

○齋宮跡・文化観光課長（中野 敦夫） この部分につきましては、齋宮小学校の東側の踏切のところで、今、私とこが考えておりますのは、柳の道からですね、近鉄踏切、伊勢街道へ行くところの散策道の景観形成の事業でございまして、踏切部分につきましては、近鉄さんが工事をするということで、当初、見積りをいただいていた、負担金を計上させていただきました。今回、近鉄さんのほうで精査されてですね、実際の近鉄からの負担金の請求の差額が出ましたので、それについて減額させていただいたものでございます。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問ございますか。

よろしいですね、他にされる方はございませんか。

（「な し」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないようでございますので、これで議案第86号の質疑を終わります。

◎議案第87号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第87号 令和元年度明和町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の質疑を行います。

質疑は、歳入歳出全般でお願いします。

質疑される方はございませんか。

（「な し」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第87号の質疑を終わります。

◎議案第88号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第88号 令和元年度明和町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）の質疑を行います。

質疑は、歳入歳出全般でお願いします。

質疑される方はございませんか。

（「な し」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第88号の質疑を終わります。

◎議案第89号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第89号 令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）の質疑を行います。

質疑は、歳入歳出全般でお願いします。

質疑される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第89号の質疑を終わります。

◎議案第90号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第90号 令和元年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の質疑を行います。

質疑は、歳入歳出全般でお願いします。

質疑される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第90号の質疑を終わります。

◎議案第91号の質疑

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第91号 令和元年度明和町水道事業会計補正予算（第2号）の質疑を行います。

質疑は、収入支出全般でお願いいたします。

質疑される方はございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第85号から議案第91号の質疑を終わります。

以上で一括上程した各議案の質疑を終わります。

◎全議案の討論

○議長（北岡 泰） これから討論を行います。

討論は、一括上程した全議案を対象に行います。

一部の議案についてのみ討論される方は、議案名を明確にしたうえで、討論されるよう、よろしくお願いをいたします。

討論される方はございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

○議長（北岡 泰） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

◎議案第85号の採決

○議長（北岡 泰） これから一括上程した各議案の採決を行います。

まず、議案第85号 令和元年度明和町一般会計補正予算（第4号）を採決いたします。

議案第85号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(全 員 起 立)

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第85号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第86号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第86号 令和元年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第3号）を採決いたします。

議案第86号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

（ 全 員 起 立 ）

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第86号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第87号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第87号 令和元年度明和町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）を採決します。

議案第87号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

（ 全 員 起 立 ）

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第87号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第88号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第88号 令和元年度明和町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）を採決します。

議案第88号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

（ 全 員 起 立 ）

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第88号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第89号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第89号 令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）を採決します。

議案第89号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

（ 全 員 起 立 ）

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第89号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第90号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第90号 令和元年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を採決します。

議案第90号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(全 員 起 立)

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第90号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第91号の採決

○議長（北岡 泰） 続きまして、議案第91号 令和元年度明和町水道事業
会計補正予算（第2号）を採決します。

議案第91号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(全 員 起 立)

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。

起立全員です。

従って、議案第91号は、原案のとおり可決されました。

以上で、一括上程した各議案の採決を終わります。

◎議案第92号の上程～採決

○議長（北岡 泰） 日程第3 議案第92号 明和町課設置条例の全部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（世古口 哲哉） ただいま上程されました、議案第92号 明和町課設置条例の全部を改正する条例につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、近年の社会情勢の変化と多様化する各種施策に対応するとともに、効率的な行政運営を推進するため、本条例を改正しようとするものでございます。

詳細につきましては、担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（北岡 泰） 提案理由の説明が終わりました。

詳細説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（浅尾 恵次） それでは、議案第92号 明和町課設置条例の全部を改正する条例につきまして、詳細説明を申し上げます。

本件は、町の行政運営を効率的で柔軟に進めるとともに、きめ細かな町民サービス等を効果的に進めていく必要があることから、組織機構の編制を行いたく課設置条例の全部を改正しようとするものでございます。

それでは、本日配布をさせていただきました、議案書の2ページをご覧ください。

第1条、設置では、地方自治法第158条第1項の規定に基づき、町長の権限に属する事務を分掌させるため、次の課を置くと規定し、1号から10号までの課を置くこととしています。

第2条に、事務分掌は各課に事務分掌を規定しています。

4ページをご覧ください。

第3条、町長の権限に属さない事務では、会計管理者及び教育委員会の権限に属する事務につきまして、それぞれ設けることができると規定しています。

第4条は、委任要項で、事務分掌及び組織、職制等について、規則で定めると規定しております。

尚、附則といたしまして、この条例は令和2年4月1日から施行することとしております。また、これまでの課設置条例はそれに伴い廃止することと

なります。

別添資料の1－1は、組織図となっておりますので、後ほどご覧をいただきたいと思います。

以上でございます。

○議長（北岡 泰） 詳細説明が終わりましたので、これから質疑を行います。

質疑される方はございませんか。

12番 乾健郎議員。

○12番（乾 健郎） すいません。これはいいんですけど、今後、小学校区の再編について、どこの課でどのような形で進められるのか。都市計画やいろんな形が絡んでくるんじゃないかと思います。教育委員会が主導でやられるのか、その辺の方針をお聞かせください。

○議長（北岡 泰） 乾健郎議員に対する答弁、町長。

○町長（世古口 哲哉） 統廃合の関係は教育委員会中心ということになります。これでいきますと、教育課が中心になってくるかなというふうに思いますけども、当然今回の案もお示しさせてもらったんですけども、それは関係するいろいろな課がありますので、当然、周りの例えば道路を整備せなあかんということであれば、今度でいいますと建設課とか上下水道課というので、チームみたいな形でですね、協議してきて案をつくりましたんで、主体的には学校の方ですね、教育委員会、教育課のほうで主体的になろうかなというふうは思いますけども、全課連携した中でやっていきたいというふうに思っております。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

乾健郎議員。

○12番（乾 健郎） これ本当に校区再編、学校のことだけじゃなくてですね、やっぱり町の都市計画、昨日も町長さん自ら言われましたように、大き

な問題じゃないかと思いますので、そういう分野を設けられてはどうかと思うんですけど、その辺はいかがでしょうか。

○議長（北岡 泰） 乾健郎議員の質問に対する答弁、町長。

○町長（世古口 哲哉） そういう特別なところというのも、それは設置するという考え方としてはあるかなと思うんですけども、私としては教育委員会中心に、全庁的に協力しながらやっていくということで、教育委員会に全部やってくださいという話ではないというふうに思っておりますので、ご理解をいただければというふうに思います。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

乾議員。

○12番（乾 健郎） 今後、いろんな問題が出てくるとと思いますので、適材適所に対応していただきますよう、よろしくお願いいたします。

○議長（北岡 泰） 他に質疑される方はございませんか。

10番 樋口文隆議員。

○10番（樋口 文隆） 町長にお尋ねします。

今回のこの機構改革のいわゆる目玉、町長が思われておる、描いておる目玉は何なのか、どこにあるのか。そこと、町長、今までの委員会でも全協でも横の連携を図るというふうにおっしゃってございました。それは今度の機構改革で払拭されるのかどうか、他課とのやはり連携も含めて、どういう考え方に立っておられるのか。

それとですね、統括課長のことをちょっと言われたと思うんですけど、部長制はこの間、継続審議ということで、町長のほうから言われました。あとその統括的な課長といわれるんはどういうお考えで、置かれるということなのか、その点だけ教えてください。

○議長（北岡 泰） 樋口議員の質問に対する答弁、町長。

○町長（世古口 哲哉） 目玉につきましては、やはりまちづくり戦略課か

なというふうに思っております。

今の課、その組織でいきますと、ルーティーン的にですね、どこの課でも毎年同じことというかですね、この中でやらなければならない事、繰り返しの仕事というのは、どこの課でもあるんですけども、その仕事がすごく忙しくなっているというんがあります、どの課でも。

ですので、なかなか新しいことをやるにもですね、普段の業務で手一杯ということがあるということもありまして、今回、まちづくり戦略課につきましては、できるだけそのルーティーンの仕事をちょっと外した形で、積極的に新しいものを取り入れていく。この中に先端技術への対応とかいったことも事務分掌に今回新たに入れましたので、そういった形で新たに攻めの姿勢でいってもらうための課ということで、ここを設置したところです。

それと部長制はなくなっただんですけども、このまちづくり戦略課と斎宮跡は副町長直轄にする予定でした。これは何故かといいますと、理事者側とのストレートで、何ていうんですかね、指示事務命令系統をすることによって、より早く重要な問題をやっていきたいということで、斎宮跡についても観光の部分では、やはり斎宮跡の施設は整備されたと思うんですけども、活用を今後やっぱりやっていかないと、そこが一番課題かなと思っておりますので、そこら辺のところをしっかりとやっていきたいという部分で、今回は斎宮跡中はいろいろいせんけども、そういった思いでさせていただいたところです。

ほかにもちょっと住民の窓口のところですけども、今の人権生活環境課で戸籍を持っておりますけども、今の福祉ほけん課のほうと、そちらのほうに窓口を持ってくることによって、より窓口の連携をするという形で、住民さんのサービスを向上したいという部分のところも思って、今回の機構改革はさせていただきたいなというふうに思っています。

それから、できるだけわかりやすい名前にしてほしいということもありましたので、若干ちょっと課の名前もちょっと変えさせていただいたところがあります。そこら辺が主なところかなというふうに思います。

連携の部分につきましては、部長制で課の連携はさせようと思ったんですけども、なかなかそこら辺は部長制の部分はちょっと時期尚早の部分もあるかなということで、今回、継続ということでお願いしとるところなんですけども、その代わりに部長は置きませんけども、統括的に部長じゃなくて、統括的な課長さんもグループをつくってですね、3人とか4人になるか、何人になるかちょっとまだ考えておりませんが、部長制で提案した、そのグループを中心に1人統括的な課長を置いた中で、情報のやり取り、それから、課をまたいだ情報の連携というか、課の調整という形を中心にやってもらうということです。

ただ部長制ではないですので、当然、給料にも反映しませんし、当然丸きり横の課に何々してくださいという命令は、なかなかできないと思いますけども、調整という形でやっていただければなというふうに思っておるところです。

以上です。

○議長（北岡 泰） 答弁が終わりました。

再質問はございますか。

樋口議員。

○10番（樋口 文隆） 町長の思いはわかりました。

今回このようにですね、機構改革をされるにあたってはですね、今後やはり風通しの良い、やはり町民のサービスをですね、やっぱり提供できる体制づくりというのを積み上げていただいて、今後、部長制のことを言われましてけども、つながるかどうかわからないけども、やっていただきたいなというふうに要望させていただいて終わります。

○議長（北岡 泰） 他に質疑される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（北岡 泰） 質疑される方がないので、これで議案第92号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

○議長（北岡 泰） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから、議案第92号 明和町課設置条例の全部を改正する条例について採決をいたします。

議案第92号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(全 員 起 立)

○議長（北岡 泰） ありがとうございます。起立全員です。

従って、議案第92号は、原案のとおり可決されました。

◎委員会の閉会中の所管事務調査の件

○議長（北岡 泰） 日程第4 委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題といたします。

議会運営委員長から、会議規則第75条の規定によって、お手元に配布をいたしました所管事務の調査事項につきまして、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りします。

委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○議長（北岡 泰） ご異議なしと認めます。

従って、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

◎閉会の宣告

○議長（北岡 泰） 以上で、本日の日程は、すべて終了いたしました。

会議を閉じます。

これにて、令和元年度第4回明和町議会定例会を閉会いたします。

ご協力、誠にありがとうございました。

最後に、町長ご挨拶を願います。

○町長（世古口 哲哉） 4日間にわたりましてご審議をいただきまして、誠にありがとうございます。すべての案件、通していただきました。ありがとうございます。

特に最後の課設置条例の部分につきましては、機構改革、私も選挙の時の公約の中でもちょっと入れておったんですけども、やはり先ほど樋口議員からもちょっと目玉は何かということで、ご質問いただいたところなんですけども、やはり全協とかでもご説明させてもらったんですけども、やはりなかなか交付税とかですね、一般的なものやつはですね、なかなか総額は維持されておるんですけども、なかなか増えるような要素がなかなかなくなってきておりまして、やはり頑張った自治体には、こういった交付税があるよということで、いろいろなメニューを国は用意してきています。

それを取りにいかないと、やっぱりお金をもらえないような状況かなというふうに思っていますので、やはり今、攻めの姿勢というかですね、やっぱりいろいろなことに取り組んで、やっぱり町を活性化していかなければならないと思いますし、当然そこには住民さんのために活性化していくという形で、いろいろ考えていくというための機構改革をさせていただきたいというふうに思っておったところですので、来年4月からになりますけども、是非ですね、職員一同より今以上にですね、新たな機構の中で、新たな気持ちで

やっていきたいというふうに思っておりますので、また、ご指導、ご鞭撻をいただければというふうに思います。

令和元年も今日を含めて、あと12日になりました。インフルエンザ等も流行ってきておるというふうに聞いております。議員の皆さまにおかれましては、健康に留意されてですね、良い新年を迎えていただければというふうに思っております。

これからもですね、明和町の発展のためにお力をお借りいただきますことをお願い申し上げまして、最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（北岡 泰） ありがとうございました。

（午前 9時 50分）

地方自治法第 123条第 2 項の規定により下記に署名する。

明和町議会議長

明和町議会議員

明和町議会議員

